

3.11 から約9カ月、海老名の足跡

～東日本大震災当日～



海老名駅には多くの滞留者が…

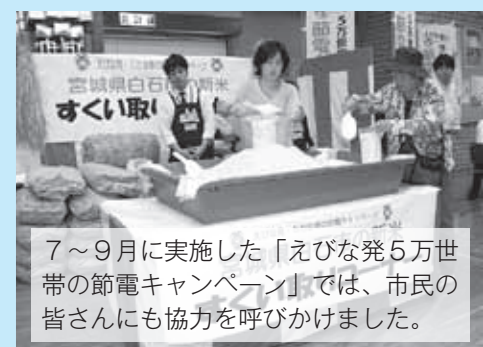


市内のコミセンなど12カ所を避難所として開設。帰宅困難者への対応も行いました。

～節電への取り組み～



庁舎内の蛍光灯を約半分にするなど節電を行いました。また、水曜午後を閉庁し、土曜午前に振り替え業務をする取り組みは全国で注目を集めました。



7～9月に実施した「えびな発5万世帯の節電キャンペーン」では、市民の皆さんにも協力を呼びかけました。



登別市から贈られたエビーとビーナが海老名運動公園の馬房にお引っ越し

「えびな新能」開催

文化会館リニューアルオープン

市制施行40周年記念式典

ことしはこんなことがありました

ことしは、市制施行40周年という節目の年。全国初の「成人式」「還暦式」同日開催など、2011年は華やかに幕を開けました。市キャラクターも決まり、着ぐるみが登場、どこへ行っても大人気。市制施行40周年記念として、さまざまなイベントを予定していた中、あの大地震が。沈み込む世の中でも、市は復興へのエールとして数々のイベントを開催しました。姉妹都市・宮城県白石市への支援をはじめ、被災地へ向けて、たくさん「元気」を市民の皆さんと発信し続けた年でした。



初めて海老名運動公園で開催した「えびな市民まつり」。日が暮れると復興へのエールをこめたペットボトルの手づくりランタンに灯がともりました。



温故館リニューアルオープン



全国初の成人式・還暦式同日開催

南伸道路開通

特集 えびなの2011

被災地の白石市を支援するフリーマーケット・物産展で、「えび～にゃ」の着ぐるみを初披露。白石市から戦国武将隊も駆けつけてくれました。



海老名市のイメージキャラクターが「えび～にゃ」に決定！全国から647点の応募がありました。



えび～にゃグッズも続々登場